



宗谷遺産アーカイブ

SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	ぽろないぽいせきしゅつどのいぶつ	アクセスマップ	https://maps.app.goo.gl/JJ3ggWwBfWH7q8pd8
枝⑩	名称	ポロナイポ遺跡出土の遺物	所在地	オホーツクミュージアムえさし 枝幸郡枝幸町三笠町1614-1

写真



写真上:ポロナイポ遺跡 鉄製刀子

写真下:ポロナイポ遺跡 鞆の羽口

分類	美術工芸品
所在市町村	枝幸町
所在地補足	国道40号線沿い・ホテルニュー幸林隣り
構造・仕様等	土器・土製品・鉄製品
規格・法量等	14点
該当年代	擦文時代後期(11世紀頃)
文化財指定	北海道指定有形文化財(昭和56年10月29日指定)
説明	擦文時代のオホーツク海沿岸北部を代表する集落遺跡「ポロナイポ遺跡」の出土品です。ポロナイポ遺跡は、国道238号改良工事のために発掘され、擦文時代後期にあたる11世紀頃の多数の竪穴式住居が見つかりました。住居からは、土器や鉄製品など当時の暮らしを伝える様々な資料が出土し、その一部が北海道の有形文化財に指定されています。なかでも、柄に樹皮を巻いた鉄製の刀子(とうす:ナイフ)や、鍛冶をするときに使用する「鞆の羽口(ふいごのはぐち)」は、本州の鉄文化が宗谷地方にまで及んでいたことを示す貴重な資料です。
公開情報	オホーツクミュージアムえさし常設展示
参考資料	
関連サイト	https://www.esashi.jp/tourism/guide/museum.html